

令和5年度第1回二宮町文化財保護委員会 次第

日 時 令和5年5月24日（水）

午後1時30分から

場 所 ラディアソ ミーティングルーム1

1. 開 会

2. 委嘱状の交付

3. 教育長あいさつ

4. 自己紹介

5. 委員長及び副委員長の選出について

6. 議 題

(1) 令和5年度文化財保護関係事業及び予算について 【資料1】

(2) ラディアソギャラリー展示について 【資料2】

(3) 二宮町指定文化財について 【資料3】

7. その他

8. 閉 会

令和5年度 二宮町文化財保護関係予算及び事業について

(単位：千円)

事業名	説明	時期	令和5年度	令和4年度	増減
文化財保護普及啓発事業	文化財の保護、郷土資料の保管と共に知識の普及啓発を図る		236	873	▲ 637
・文化財保護委員会	文化財保護について審議する (委員5名・年2回)	年間	62	62	0
・文化財資料密閉ガス 燻煙委託	文化財資料(古文書・民具等)の燻煙	8月 9月	39	39	0
・町指定文化財管理 補助金	町指定文化財12件のうち10件を助成	年間	130	200	▲ 70
・ラディアンギャラリー 展示	生涯学習課が保存している資料や写真などを使い、展示を行う(別紙)	年間	0	0	0
・その他	消耗品費、修繕料、印刷製本費	年間	5	572	▲ 567
伝統芸能保存事業	郷土に伝わる伝統芸能を保存する		567	603	▲ 36
・民俗芸能のつどい	町民俗芸能保存会連絡協議会加盟団体(15団体)による成果発表会とパネル展	10月	97	133	▲ 36
・民俗芸能保存会 連絡協議会補助金	民俗芸能保存連絡協議会及び各団体への補助金	年間	380	380	0
・二宮高校相模人形芝居 補助金	二宮高校相模人形部への補助金及び民俗芸能のつどい出演謝礼	年間	90	90	0
埋蔵文化財調査事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為において、必要に応じて試掘調査を行う		473	469	4
・埋蔵文化財試掘調査 委託料等	試掘調査費等	年間	449	429	20
・その他	消耗品費	年間	24	40	▲ 16
		合計	1,276	1,945	▲ 669

令和5年度 ラディアンギャラリー展示 企画(案)

展示内容		展示場所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	二宮の昔ばなし パネル展	展示ギャラリー2			↔ 6月6日～6月18日						
2	民俗芸能のつどいパネル展	展示ギャラリー2							↔ 10月24日～10月29日		
3	二宮小学校創立150周年記念展示	展示ギャラリー2								↔ 11月21日～12月3日	
展示内容		展示場所	1月	2月	3月						
4	二宮町の指定文化財パネル展	展示ギャラリー2	↔ 1月23日～2月4日								

1	二宮の昔ばなし パネル展	昭和56年に教育委員会が発行した『二宮の昔ばなし』をもとに、町にある石仏や祠にまつわる伝承を紹介する
2	民俗芸能のつどい写真展	民俗芸能のつどいに参加する各団体の紹介や、演奏風景などのパネル展示を行う（民俗芸能のつどいは10月29日(日)の予定)
3	二宮小学校創立150周年記念展示	11月20日の二宮小学校創立150周年にあわせ、これまでの二宮小学校のあゆみと、学校の変化がわかるような展示を行う(運動会・給食の変化など)
4	二宮町の指定文化財パネル展	1月26日の文化財防火デーにあわせ、二宮町指定文化財の写真を展示し、その周知をはかる

* 日程についてはラディアンの使用状況にあわせ、期間を短縮または変更する場合があります。

《神奈川県指定文化財》

ナシ・モモ原木群



指定区分 天然記念物
 指定日 昭和47年7月
 所在・保管 二宮町二宮1217
 概要 かつての神奈川県農事試験場二宮園芸部で品種改良され、現在の品種につながるナシ・モモの原木は果樹育成の歴史的事実例として重要。

《二宮町指定重要文化財》

1. 木像薬師如来坐像



指定区分 有形文化財（彫刻）
 指定日 昭和49年6月
 所在・保管 二宮町山西550-1 茶屋薬師堂
 概要 もとは川勾神社の本地仏で、寄木造り・彫眼漆箔の坐像。作者不明。江戸時代の作と推定される。
 像高261.5cm 面長48.5cm

補助金額 40,000円

2. 木像阿弥陀如来立像



指定区分 有形文化財（彫刻）
 指定日 昭和49年6月
 所在・保管 二宮町一色765 浄源寺
 概要 寄木造り・彫眼漆箔の立像。作者不明。平安末期の作と推定される。
 像高99.9cm 面長9.6cm

補助金額 10,000円

3. 梵鐘



指定区分 有形文化財（工芸品）
指定日 昭和49年6月
所在・保管 二宮町山西793 等覚院
概要 銅造の梵鐘で寛永8年(1631)の銘をもつ。現存する町内最古のものである。

補助金額 5,000円

4. 弥生土器



指定区分 有形文化財（考古資料）
指定日 昭和49年6月
所在・保管 二宮町二宮1240-10 二宮町生涯学習センター
概要 昭和47年秋葉山宅造工事の際出土。弥生時代中期の土器(つぼ型)。
高さ15.3cm 中央周囲51.0cm 首部25.2cm

補助金額 0円（教育委員会所蔵のため）

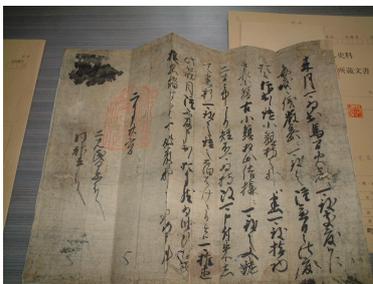
5. 田舟



指定区分 有形文化財（考古資料）
指定日 昭和49年6月
所在・保管 二宮町山西2122 川勾神社
概要 全容の半形であるが、奈良時代の頃まで田植えに使用されていたと推定される。
長さ141.0cm 幅31.3cm 厚さ4.8cm

補助金額 5,000円

6. 古文書11点



指定区分 有形文化財（古文書）
指定日 昭和49年6月
所在・保管 二宮町山西2122 川勾神社
概要 小田原北条氏虎印判状4状、徳川家康公五十石寄進状等、計11点。

補助金額 10,000円

7. フジの木



指定区分 史跡名勝天然記念物
指定日 昭和49年6月
所在・保管 二宮町山西793 等覚院
概要 『新編相模国風土記稿』『海道記』にも紹介されているフジの木。推定樹齢400年。

補助金額 10,000円

8. 古文書77点



指定区分 有形文化財(古文書)
指定日 昭和50年9月
所在・保管 二宮町二宮1240-10 二宮町生涯学習センター
概要 茶屋・松屋本陣の様子を知ることができる古文書。御休帳、諸大名帳等、計77点。

補助金額 0円 (教育委員会所蔵のため)

9. 中里祭囃子



指定区分 無形文化財(民俗芸能)
指定日 昭和50年9月
所在・保管 二宮町中里903-3 中里老人憩いの家
概要 明星神社の祭囃子は江戸文化華やかな文化文政頃に発生し、地域に根ざして伝わってきた。一時活動は鈍ったが昭和46年(1971)に保存会が結成され、以後町内各地の祭りばやしの指導的立場にある。各種の道具及び7曲が指定されている。

補助金額 10,000円

10. カヤの木



指定区分 史跡名勝天然記念物
指定日 昭和52年1月
所在・保管 二宮町川勾230 西光寺
概要 郷土固有の樹種で、樹高18.2m
推定樹齢約500年。

補助金額 10,000円

11. タブの木



指定区分 史跡名勝天然記念物
指定日 昭和50年9月
所在・保管 吾妻橋近く 個人蔵
概要 二宮町内で最大の樹木。推定樹齢約300年。
樹高15m

補助金額 10,000円

12. 木像隨身倚像2体



指定区分 有形文化財(彫刻)
指定日 平成19年3月
所在・保管 二宮町山西2122 川勾神社
概要 平安時代後期の作とみられ、神奈川県下における一木造の現存最古の像と言われている。

補助金額 20,000円